

パンサーシステムに HBV 定量アッセイが追加!

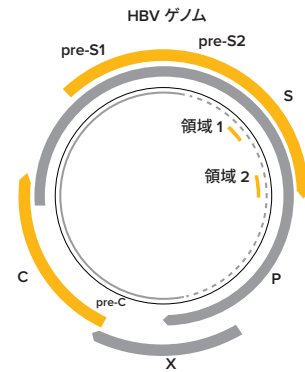
パンサーシステムに導入されるアプティマ HBV は、2つの領域を検出ターゲットとする体外診断用医薬品です。既知のゲノタイプに対して広範囲な定量性能を発揮します。



リアルタイム TMA 法に基づいた、精度の高いアッセイ

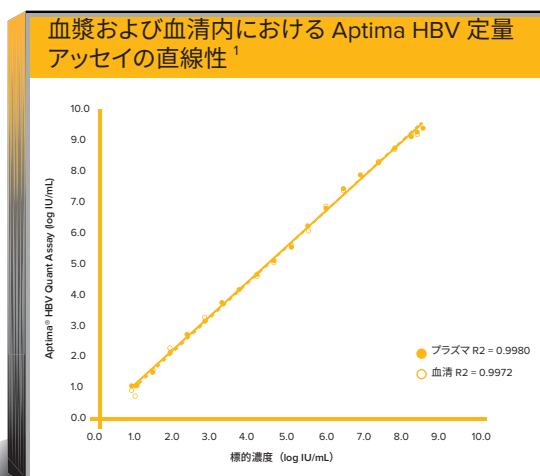
アプティマ HBV は HBV の診断と治療管理に使用できます。¹

- ▶ ポリメラーゼと表面遺伝子の 2 つの高度保存領域を標的化
- ▶ HBV ゲノム内の変異に対してさらなる耐性を付加
- ▶ 広い線形範囲全体にわたり正確な定量を実現します

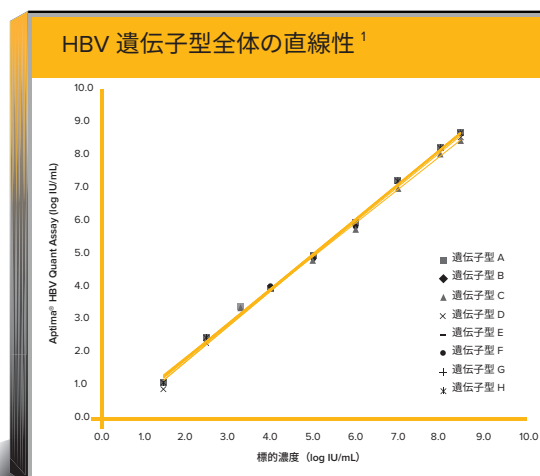


ダイナミックな標的に対して広い線形範囲

アプティマ HBV の線形範囲は 10 IU/mL から 10^9 IU/mL までと幅広く、治療前の高いウイルス量も治療終了時の極めて低いウイルス量も網羅します。直線性のデータは、アプティマ HBV が線形範囲全体を通じて、また主要な全ての HBV 遺伝子型にわたり HBV の DNA を精度よく定量することを示すものであり、精度の高い結果を取得できます。¹



HBV ウイルス量を 10 IU/mL から 10^9 IU/mL までの範囲で定量します。¹



HBV 遺伝子型 A ~ H において良好な直線性を示す事を確認済み。¹

使用時の利便性を向上

アプティマ HBV では、独自のソフトウェアにより、事前に希釈された場合でも検体の濃度を自動計算可能です。¹

- ▶ ウイルス量が多すぎる場合には 3 倍または 100 倍希釈することで測定することが可能です。
- ▶ サンプルの液量が少なく必要量が不足している場合には、専用の保存液を追加して液量を増やすことで測定が可能になります。
※これらの場合、希釈倍率により本来のウイルス量の自動計算を行い、人的ミスリスクを低減します。

これまでよりさらに進んだ HBV 治療管理を行いましょう

- ▶ **標的の増加：**HBV の DNA 配列のうち二つの領域を検出標的とする アッセイデザイン。
- ▶ **定量範囲の拡大：**慢性 B 型肝炎での極めて低いウイルス量でも、またはいウイルス血症レベルでの極めて高いウイルス量においても、主要な HBV ウイルス型をすべて定量します。
- ▶ **各ステップの自動化：**独自のソフトウェアが、高力価のサンプルでも、検出上限 (ULoQ) を超えて定量的に 100% (無溶媒) での値を計算します。
- ▶ **効率の向上：**同一検体から HIV-1、HCV の定量検査も可能です。さらにパンサーシステムでは、性感染症の CT/NG、トリコモナス、子宮頸がんの原因である HPV ウイルスの検出が可能です。



承認番号：30200EZ00028000

アプティマ定量 アッセイ：パフォーマンスと自動化のさらなるコンビネーションにより、今日の治療分野で信頼できる結果をお届けします。

参考文献

1. Aptima HBV Quant Assay [Package Insert]. #AW-13182 Rev 001. San Diego, CA; Hologic, Inc., 2015.

SS-00307-001 Rev. 001 ©2015 Hologic, Inc. All rights reserved. Hologic, The Science of Sure, Aptima, Panther および関連するロゴは、Hologic, Inc. と米国やその他の国々の子会社の商標または登録商標です。本書に記載の情報は医療専門家を対象としており、購入勧誘やプロモーションが禁止されている場所でそのような活動を行うことを意図したものではありません。

ホロジックジャパン株式会社

〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-25 日教販ビル
TEL: 03-5804-2340 FAX: 03-5804-2321
<https://hologic.co.jp>

Aptima® HBV
Quant Assay

HOLX-A03-022